

歴史的環境の保全

～豊かな生活環境づくりを目指して～

北山 めぐみ

歴史的建造物

まちづくり

文化財

研究室の所在：環境都市デザイン工学科棟2階

・なぜこの研究をしているの？

まちは、先人たちが長い時間をかけて作ってきたもの。その痕跡がわかる歴史的建築物や文化を継承することは、豊かな暮らしにつながると考えられるからです。

・具体的に今やっているのはどんなこと？

様々なまちの歴史や建築物について調べ、他の地域との比較を行うことで、その地域の特徴や歴史的価値を明らかにします。具体的には、文献調査や実測調査、聞き取り調査などを実施します。その上で、明らかになった特徴や価値を、どのように継承したり、活用していけるかを考えていきます。歴史をまちづくりを行なっていくための仕組みづくりや、ワークショップの実施、まち歩きマップの制作なども行なっています。高知県香南市において、実際の歴史的建造物の修繕とまちづくりにも携わっています。高知県は、雨や台風に対する建築的工夫が見られることが特徴的です。

・研究成果はどのようなモノやコトに役立つの？

これから自分たちのまちをどのようにデザインしていくのかといった地域づくりの方向性を定める時の軸として活用されます。他にも、地域教育や観光資源として活用することで、地域コミュニティの維持や、地域の経済振興にも貢献することができます。